



▲(写真左)4月に登場した「きゃっするくん小十郎バス」、(写真中央)壽丸屋敷の秋の風景、(写真右)白石の特産品「うーめん」

さあ本番! 仙台・宮城 デステイネーションキャンペーン

商工観光課 ☎22-1321



白石の魅力为全国に発信!

5月号で、本市を訪れた観光客が、突然の雨に襲われても大丈夫なように、不要になった傘を寄付いただくよう市民の皆さまに呼び掛けました。

また、本市では昨年度、プレ仙台・宮城DCをきっかけに、本市を訪れた方が市内を回遊するための駐車場として城下広場(旧刈田病院跡地)の舗装工事を実施しましたが、その後白石陽光園の皆さんが「観光客の方へのおもてなしとして、城下広場に花を植えては?」と、現在懸命に育ててくださっています。

さらに、この取り組みを知ったシルバー人材センターの皆さんも、植栽の作業を申し出てくださいました。間もなく花いっぱいになる城下広場。仙台・宮城DCをきっかけに、市民一人ひとりができることを探し、手と手を携えることが何よりもこの街を元気にしていきます。

観光客などの方を市民総ぐるみでお迎えする、おもてなしの気運を高めます。観光客の方だけでなく、まず市民の皆さまに楽しんでいただきたい催しを掲載しました。観光客・市民全員で、仙台・宮城DCを楽しみましょう。

「おもてなし」と市民総参画

●仙台・宮城DC期間中の主な開催イベント

開催日(期間)	名称	開催場所	内容など
9月20日(土)~10月19日(日)	まるごとうーめんまつり	市内飲食店(黄色ののぼりを出している参加店)	参加店でうーめんを食べた方に、1店1個スタンプを押印。合計2個で10月19日(日)にすまいるひろばで開催する、地場産品が当たる大抽選会に参加できます。
9月27日(土)~10月1日(水)	我がまち「しろいし」大写真展	壽丸屋敷	市内の写真愛好家の皆さんが「しろいし」をテーマに撮影した写真の展示会
9月28日(日)	第2回レトロフェスタ in SHIROISHI	すまいるひろば、壽丸屋敷	すまいるひろばでは昭和の旧車を展示。壽丸屋敷では、昭和の生活用品などを展示します。
10月4日(土)	鬼小十郎まつり	白石城	「小十郎コンテスト」と「大坂夏の陣・道明寺の戦い」の再現(9ページに関連記事を掲載)
10月5日(日)	こけし村ふれあいまつり	弥治郎こけし村	コマの絵付けなど、おもしろイベント満載(22ページに関連記事を掲載)
10月5日(日)	白石城茶会	白石城・碧水園	恒例の白石城茶会。趣向を凝らした茶席でおもてなし
10月12日(日)	ラ・フェスタ・ミッレミア2008	白石城など、市内各所	アジアで唯一公認の国際クラシックカーレース。詳しくは広報しろいし10月号に掲載予定
10月17日(金)~19日(日)	白石城下きものまつり	すまいるひろばなど	明治・大正・昭和初期の着物展示や、着物ファッションショーなどを実施する着物の祭典
10月19日(日)	大道芸&鍋食べまくり	すまいるひろばなど	大道芸の披露と県内商工会議所青年部が考案した創作鍋を提供
10月19日(日)	不忘オートムフェスタ	不忘分校ほか	不忘地区の皆さんが一体となって主催する総合イベント。酪農体験やバター・アイス作り、不忘ウォーキングなどイベント満載
11月2日(日)	片倉鉄砲隊による火縄銃演武と甲冑の試着	白石城	第16回白石市生涯学習フェスティバルの一環。火縄銃の演武のほか、甲冑の試着体験も実施
11月3日(祝)	みちのくおとぎ民話フェスタ	いきいきプラザ、検断屋敷	国道113号の別名「みちのくおとぎ街道」。沿線の民話語りなど、親子で楽しめるイベント
11月3日(祝)	秋の検断屋敷まつり	検断屋敷	恒例の検断屋敷まつり。「みちのくおとぎ民話フェスタ」のサブ会場
11月8日(土)~9日(日)	第30回白石市農業祭	ホワイトキューブ	30回の節目を迎えた農業の祭典。白石市、登別市、海老名市の物産展も開催
11月22日(土)~23日(日)	戊辰戦争140年 in 白石	ホワイトキューブほか	戊辰戦争140年を期に、奥羽越列藩同盟の加盟自治体などが会盟の地「白石」に集まり、史跡巡りや講演会、シンポジウムなどを実施
11月22日(土)~12月21日(日)	戊辰の役パネル展	壽丸屋敷	戊辰の役と奥羽越列藩同盟について、パネルを使った分析で謎を解き明かします。



▲7月に登場した市民バスきゃっするくん「こじゅうろうくんバス」。たくさんの観光客を乗せて、市内を巡ります!

仙台・宮城DCと白石

いよいよ10月から12月までの3カ月間、「仙台・宮城デステイネーションキャンペーン(略称 仙台・宮城DC)」が開催されます。デステイネーションキャンペーンとは、JRグループと県内の自治体、地元の観光事業者などが協働で実施する大型観光キャンペーンのことで、期間中、全国からたくさんの方が本市を訪れ、大きな経済効果をもたらすものと期待されています。

ゲームソフト「戦国BASARA」に登場する戦国武将人気の影響や、DCイメージキャラクター「こじゅうろうくん」の人気で、本市を訪れる若い女性観光客が急増しています。白石城の入り込みや売店の売り上げも、小十郎グッズなどの売り上げが伸びたことで、前年比で大きく増加しています。

4月には、戦国BASARAの片倉小十郎のイラストを施した「きゃっするくん小十郎バス」が登場し、7月には第2弾の「こじゅうろうくんバス」が完成しました。「こじゅうろうくん」は本市の仙台・宮城DCキャラクター。仙台市在住の島野佑介さんがデザインしたもので、バスにはこのイラストと併せて仙

市外から訪れる方のために

最近城下町を黄色いレンタサイクルで回遊する観光客を目にするようになりました。

観光協会で実施しているレンタサイクルも、徐々に利用者が増えています。貸出所も3カ所(白石駅および白石蔵王駅構内の観光案内所、白石城)に増やしました。城下町を思いのままに回遊し、自由な空間で白石を散策いただくために、ぜひご紹介してください。また、小原温泉や鎌先温泉では、地元食材の活用や湯巡り手形、雛こけしの展示など、心を込めたおもてなしを実施しています。

仙台・宮城DCの成功に向けて

仙台・宮城DCの前に、各方面での動きが活発化しています。期間中はJR企画商品として、仙南地域を横断する会員バス「びゅうバス」が運行する予定で、各地域の地場産品をおもてなししていく予定です。

仙台・宮城DC協賛企業のキリンビバレッジなどでは、ソフトドリンクの自動販売機に「むすび丸」のイラストをラッピングする事業を行っています。これに加えて「こじゅうろうくん」のイラストもラッピングしていただくなど、本市のピーアールにご協力いただいています。また、白石市観光協会と仙台・宮城DC白石市推進協議会では、連携して観光関係者や旅客自動車関係者を対象とした「おもてなし研修会」を開催します。このほかにも、観光ボランティア研修会を実施しますので、ぜひご参加ください。

仙台・宮城DC期間中は、横断幕やのぼりなどを作成して観光客の方をお迎えしていきます。間もなく始まる仙台・宮城DC。今後とも随時、情報をお知らせしていきますので、市民全員でこの大型キャンペーンを楽しみ、そして成功させましょう。



▲本市の仙台・宮城DCキャラクター「こじゅうろうくん」